ごあいさつ

皆さまには、日頃より大光銀行グループをお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

当行は、1942年3月の創立以来、「地域密着経営」をはじめとする良き伝統を大切にしながら、地域の皆さまとともに歩んでまいりました。本年3月に創立80周年を迎えることができますのも、ひとえに皆さま方のあたたかいご支援、ご愛顧の賜物と深く感謝申し上げる次第でございます。

さて、このたび、2021年度中間期の決算状況や財務の状況などをまとめた中間ディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご案内申し上げます。ご高覧のうえ、当行に対する理解を一層深めていただければ幸いに存じます。

地域金融機関を取り巻く経営環境は、人口減少や少子高齢化の進展に加え、超低金利環境の長期化や業種を超えた競合の激化など、一段と厳しさを増しております。また、新型コロナウイルス感染症を契機とした新たな日常への移行に向け、お客さまの真のニーズに正面から向き合い、新たな付加価値をどのように生み出すかを考え、実践していくことが求められております。

このような環境のもと、当行は、2021年4月より3ヶ年の第12次中期経営計画「Change for the Future ~未来志向の究極のChange~」を鋭意推進しております。4つの改革(収益構造・コスト改革、ソリューション改革、業務運営改革、組織・人材改革)の着実な実践により、強固な経営体質を築き上げるとともに、地域金融機関として10年先、20年先の未来に亘って地域社会・経済の活性化に責任を持ち、地域やお客さまからの期待に対し、適切にお応えしてまいります。

また、創立80周年を節目に役職員一同決意を新たにし、これまで以上に質の高い金融サービスをご提供していくことで、より信頼され、愛される銀行を目指してまいります。

皆さまにおかれましては、引き続き倍旧のご支援、ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2022年1月

取締役頭取

石田幸雄

たいこうの「地域密着宣言|

私たちは、お客さまの身近なアドバイザーとして、

- ・「お客さま目線」で、全力で考えます。・お客さまからのご相談に素早くお応えします。
- ・お客さまに新鮮な気付きをお届けします。・お客さま一人ひとりに、いつも笑顔で心を込めて接します。

CONTENTS

2021年度中間決算ダイジェスト(単体)	1
地域活性化に向けた取組み	2
事業の概況 (連結)	5
中間連結財務諸表	6
事業の概況 (単体)	13
中間財務諸表	14
損益の状況 (単体)	19
預金業務(単体)	21
融資業務(単体)	22
証券業務(単体)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27
有価証券の時価等情報(単体)	29
デリバティブ取引情報	30
経営効率(単体)	31
自己資本の充実の状況	32
役員	43
大株主一覧等	44
開示項目一覧	45

PROFILE

本	店原	斤在	地	新潟県長岡市大手通一丁目5番地6
創			$\overline{1}$	1942(昭和17)年3月
総	貣	蕢	産	1兆7,616億円
預			金	1兆4,729億円
貸	Н	님	金	1兆706億円
資	4	Þ	金	100億円
従	業	員	数	863人(うち出向者22人)
店	쇰	甫	数	71店舗
				新潟県内 62
				新潟県外 8
				インターネット支店 1
				(2021年9月30日現在)

- ●本冊子は銀行法第21条に基づいて作成した中間ディスクロージャー資料 (業務及び財産の状況に関する説明書類)です。
- ●本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切捨てのうえ表示しております。